

# 帰宅困難者対策

災害発生時の心得 ～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、自宅へ帰ることが困難になることが予想されます。

災害発生時に多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるほか、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

## 【災害発生時には「むやみに移動を開始しない」】

- まずは自分の身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまりましょう。
- 災害用伝言サービス\*により、家族の安否や自宅の無事確かめましょう。
- 交通情報や被害情報などを入手しましょう。

\* 発災直後の安否確認の手段として、災害用伝言サービスが活用できます。

災害用伝言サービスは、毎月1日や15日などが体験日となっていますので、あらかじめ使用方法を体験しておきましょう。

- 災害用伝言ダイヤル(171)

固定電話の番号あてに音声による安否情報を録音・確認できます。171をダイヤルし、ガイダンスに従ってメッセージの登録・確認をしてください。

一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS、スマートフォンから利用ができます。

- 災害用伝言板は、文字情報による伝言の登録と確認ができます。各携帯会社のトップページ又は専用アプリケーションから「災害用伝言板」を選択してメッセージを登録・確認してください。

インターネットに接続できる携帯電話、PHS、スマートフォンから利用できます。

## 【日ごろから準備しておきたいこと】

- 事前に家族などと発災時の安否確認の方法や集合場所を話し合っておきましょう。
- 職場などに歩きやすいスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水、食料、マスク、除菌シートなどを用意しておきましょう。
- 徒歩やバスにより帰宅経路の状況を確認しておきましょう。
- 携帯電話の充電器やモバイルバッテリーなどを持ち歩こう。

## 【徒歩帰宅者支援の取り組み】

千葉県を含む九都県市では、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンド等と徒歩帰宅支援に関する協定を締結しています。

これらの店舗では、災害発生時に水道水やトイレの提供のほか、道路交通情報などを可能

な範囲で提供していただけます。

こうした店舗には、「災害時帰宅支援ステーションステッカー」が掲示されていますので、日頃から帰宅経路の店舗の場所を確認しておくとう安心です。

＊九都県市：千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、千葉市、さいたま市、横浜市、川崎市、相模原市

○ コンビニエンスストア等



「災害時帰宅支援ステーションステッカー」

○ 千葉県石油商業組合に加盟する県内のガソリンスタンド



「災害時帰宅支援ステーションステッカー」

# 災害用伝言サービス

～災害時の安否確認方法を確認しよう～

## 災害発生時には災害用伝言サービスの活用を

平成23年3月に発生した東日本大震災では、家族などとの安否確認の電話が殺到し、県内でも電話がつながりにくくなりました。

こうした災害の発生時でも家族や知人との安否確認や避難先の連絡等を行うことができるのが災害用伝言サービスです。

災害用伝言サービスは、毎月1日と15日などに体験利用ができますので、この機会に家族や知人との安否確認方法を確認しておきましょう。

## 災害用伝言ダイヤル（171）

震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、被災地の方が「171」の番号をダイヤルすると、自宅の電話番号あてに音声による安否情報を録音することができ、電話番号を知っている方であれば、全国から再生ができます。

一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS、スマートフォンから利用ができます。

### 伝言の登録方法

- ① 「171」にダイヤルします（ガイダンス（案内）が流れます）。
- ② 録音するには「1」をダイヤル。
- ③ 自宅の市外局番からの電話番号をダイヤルし、ガイダンスに従ってメッセージを録音します。

### 伝言の再生方法

- ① 「171」にダイヤルします（ガイダンス（案内）が流れます）。
- ② 再生するには「2」をダイヤル。
- ③ 安否を確認したい相手の市外局番からの電話番号をダイヤルし、ガイダンスに従って再生します。

## 災害用伝言板

震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、携帯電話・PHSのインターネット接続機能を使い、自身の安否情報を文字で登録することができ、電話番号をもとに全国の携帯電話・PHSから登録された安否情報を確認することができます。

携帯電話、PHS、スマートフォンから利用ができます。

### 伝言の登録方法

- ① メニューのトップページ又は各携帯電話会社が提供している専用アプリケーションから「災害用伝言板」を選択。
- ② 「災害用伝言板」の中の「登録」を選択。
- ③ 次の4つの選択肢のうち該当するものを選択。  
無事です。 被害があります。 自宅にいます。 避難所にいます。
- ④ 任意のコメントを入力（100文字以内）し「登録」を押す。  
(コメントの例)：今、家族全員で〇〇小学校にいます。

### 伝言の再生方法

- ① メニューのトップページ又は各携帯電話会社が提供している専用アプリケーションから「災害用伝言板」を選択。
- ② 「災害用伝言板」の中の「確認」を選択。
- ③ 安否情報を確認したい人の携帯電話・PHSの番号を入れ、「検索」を押す。
- ④ 伝言が登録されていると、一覧が表示されるので、確認したい安否情報を選択。

※携帯電話会社によって表示内容が異なる場合があります。

詳細は各携帯電話会社の案内を御確認ください。

## 安否情報まとめて検索「J-ampi」

「電話番号」または「氏名」を入力することで、各通信会社が提供する災害用伝言版、各企業・団体が提供する安否情報（テキスト情報）を一括で検索し、結果をまとめて確認することができます。なお、安否情報の検索は、パソコン、インターネット接続に対応した携帯電話、スマートフォンで可能です。

[J-anpiの検索ページ]  
http://anpi.jp/



### <参考メモ>

#### ○災害用伝言サービスの体験日について

災害用伝言サービスの体験日は通常、毎月1日や15日などに体験日を設けています。

#### ○安否情報まとめて検索について

NTTとNHKが中心となって始まったサービスです。安否情報の登録はできず、検索のみのサービスですが、各社の情報を一括で検索できるメリットがあります。